

Beauty Science Seminar

ビューティサイエンスセミナー

香りと美容の生物学

化粧品の香りと美容の関係を生物学的に解明

化粧品は香粧品とも呼ばれ、香りの果たす役割は大きいものがあります。もともと化粧品はスキンケア、メイク、フレグランスと別れて発生したものが時代とともに融合して現在に至ります。香りは鼻にある嗅覚で感じ、脳で解釈され様々な生理作用をもたらします。五感の中でも嗅覚は原始的な感覚であるといわれています。近年、嗅覚や香りの生理作用についても研究が盛んになっています。そこで、今回は香りと嗅覚刺激と生理機能を生物学的に整理し、美容との関係の解明を試みます。

2015年
5月21日（木）
19:00～21:00
（受付開始18:30～）

会場：

築地明石町
オープンアカデミー

www.openacademy.jp/

東京都中央区明石町11-15 ミキジ明石町ビル 3F
東京メトロ日比谷線 築地駅3・4番出口 徒歩3分

参加費：5,000円

セミナー内容

- 香りを嗅覚で感じるしくみ
- 嗅覚刺激が脳で解釈されるしくみ
- 嗅覚刺激による生理作用
- 美容に役立つ嗅覚刺激とは



講師紹介

ビューティサイエンティスト 岡部 美代治

コーサー研究所を経て、アルピオンにて商品開発、マーケティング等を担当し、2008年独立。

現在は美容コンサルタントとして活動。商品開発アドバイス、美容教育アドバイスなどを行う他、講演や雑誌取材なども多い。

化粧品の基礎から製品化まで研究してきた多くの経験をもとに、スキンケアを中心とした美容全般を解りやすく解説し、

正しい美容情報を発信している。ELLE 5月号、VOCE 5月号、GINGER 5月号掲載中。

お申し込み方法

ビューティサイエンスの庭 www.beautysci.jp セミナー開催情報よりお申し込みください。

参加費は当日会場受付にてお支払いください。

事前登録制です。定員になり次第締め切りとさせていただきます。